

平成30年度 学区内危険箇所報告マップ

平成30年6月16日



グランディ側カーブ道路
見通しが悪く危険
コンサート開催時など速度超過の車が多数往来する。
県道方面に向かう車が徐行せずに右左折する傾向があり危険。



T字路一時停止
一時停止を無視して左折、県道方面に向かう車が多数。非常に危険。



ARSOA 前交差点
左右確認をせずに横断する児童が多数。信号待ちの時に路肩に腰を下ろして待っている様子が見られ、危険。



丸太の公園前T字路
死角になっており、自転車や人の飛び出しが多い。
丸太の公園内
蛇出没注意！



一時停止のない交差点
スピード超過の車が多数。死角になっており事故が多い。




丸太の公園前交差点 (一時停止)
一時停止無視の車が多数見られる。



山苗代公園
熊や蛇の出没注意！
蜂にも注意！

通学路の歩道全体を通して、街路樹の根の成長による路面隆起が見られます。
登下校時は足元に十分に注意して通行するように声掛けが必要です。

- * 交差点では…必ず一時停止！
飛び出しをしない、させない。
- * 一時停止線では…二段階停止を確実に！
停止線の手前で停止してからゆっくりと車を進めていき、左右が見通せる位置でもう一度停止して安全確認をする“二段階停止”を実践しましょう。
- * 自転車に乗る時は…ヘルメット着用！
スピードを出さない、出させない。
- * 公園では安全に気を付けて遊ぶ
周囲の状況をよく見させ、安全を意識して遊ばせるようにしましょう。
- * 道路では…遊ばない
キックボード、スケートボード、一輪車は玩具です。道路で乗ってはいけません。
- * 歩道では
幅いっぱい広がって歩かない。車道に降りない。
歩道と車道のすれすれを歩かない。



マンション前
ここでブレーキをかけて徐行せずに、スピードを出したまま下り坂を走行する自転車が多数。出会い頭に衝突する危険性が高い。

- 凡例
- ★=車の一時停止無視が多い地点。
また、児童の安全に配慮が必要な地点。
 - =死角になっており危険な地点。
 - ◆=自転車の飛び出しが多い地点。
 - ▲=路上駐車が多い地点。
 - = 速度超過の車が多く危険な道路 (団地内は 30 km/h 規制)
 - - - = 児童の路上遊びが多い道路 (道路での遊びは禁止)
 - = 指定通学路